

(別添)

# 財政状況等一覧表（17年度）

団体名 那賀町

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）（百万円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	15,365	14,425	940	795	20,136	-	
ケーブルテレビ事業会計	142	100	42	42	-	-	
普通会計	15,452	14,470	982	811	20,129	0	

## 2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）（百万円）

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
工業用水道事業会計	30	33	3	-	319	-	法適用企業
上那賀病院事業会計	437	499	62	-	628	76	"
簡易水道事業会計	(歳入) 217	(歳出) 227	(形式収支) 137	(実質収支) 137	935	82	法非適用企業
農業集落排水事業会計	(歳入) 189	(歳出) 182	(形式収支) 19	(実質収支) 19	1,224	139	"
林業集落排水事業会計	(歳入) 7	(歳出) 6	(形式収支) 1	(実質収支) 1	91	5	"
介護サービス事業会計	(歳入) 61	(歳出) 61	(形式収支) -	(実質収支) -	7	18	"
国民健康保険事業会計	(歳入) 1,214	(歳出) 1,013	(形式収支) 201	(実質収支) 201	-	87	法非適用事業
国民健康保険診療所事業会計	(歳入) 946	(歳出) 618	(形式収支) 328	(実質収支) 40	422	49	"
介護保険事業会計(事業助定)	(歳入) 1,155	(歳出) 1,096	(形式収支) 59	(実質収支) 59	-	152	"
介護保険事業会計(介護サービス事業助定)	(歳入) 25	(歳出) 25	(形式収支) -	(実質収支) -	-	13	"
老人保健事業会計	(歳入) 1,764	(歳出) 1,764	(形式収支) 0	(実質収支) 0	-	135	"
財産区事業会計	(歳入) 5	(歳出) 0	(形式収支) 5	(実質収支) 5	-	-	"

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 不良債務が～百万円となるときは、「～」と表記している。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況（百万円，％）

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
海部消防組合	659	637	22	22	159	28	
徳島県市町村総合事務組合	6,633	6,515	118	118	0	3	
徳島県市町村議会議員公務災害補償等組合	2	2	0	0	0	8	
老人ホーム福寿荘組合	212	193	19	19	261	26	

## 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況（百万円）

	経常損益(千円)	資本又は正味財産(千円)	当該団体からの出資金(千円)	当該団体からの補助金(千円)	当該団体からの貸付金(千円)	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	備考
㈱もみじ川温泉	7,492	17,537	23,000	-	-	-	-	
㈱アイエフ	2,499	10,587	5,000	6,718	-	-	-	
㈱四季美谷温泉	8,943	31,110	36,000	-	-	-	-	
あじさい木工㈱	11,644	8,640	5,000	-	-	-	-	
㈱二十一わじき	137	10,128	6,350	-	-	-	-	
那賀町土地開発公社	76	1,737	1,000	-	-	936	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

## 5 財政指数

財政力指数	0.18	実質収支比率	13.0
実質公債費比率	20.1	経常収支比率	89.3

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。